

2015年9月7日

防衛大臣 中谷 元 様

日本共産党岡山県議会議員団

団長 森脇 久紀

日本共産党美作地域議員団

津山市議会議員 美見己智子

中村聖二郎

奈義町議会議員 森藤 政憲

鏡野町議会議員 藤田多喜夫

美作市議会議員 本城 宏道

真庭市議会議員 岡崎 陽輔

久米南町議会議員 政広 幹夫

河原まり子

## ノースカロライナ州での米軍ヘリコプターの事故に鑑み

### 日本原演習場での「日米共同訓練」の中止を求める要望書

国会では安保関連法案（戦争法案）をめぐる動きが大きなヤマ場を迎えています。そんななか陸上自衛隊と米海兵隊はこの9月、滋賀県餐庭野演習場と岡山県日本原演習場を使って「日米共同訓練」を実施されます。

そもそも専守防衛を任務とした自衛隊が、いわゆる「なぐりこみ」を任務とする米海兵隊と共同で訓練すること自体、理解に苦しむものです。しかも訓練は、国会で審議されている戦争法案を先取りするような内容となっており大問題と言わなければなりません。

加えて、9月2日、米ノースカロライナ州において、訓練中に米軍ヘリコプターCH53Eが墜落し、米兵一人が死亡、11人が負傷する事故が発生しました。このヘリコプターは、このたびの共同訓練で使用するヘリコプターと同型のものとのことです。報道時点では事故原因究明中とのことであり、そのような時期に共同訓練をおこなうことを、日本原周辺地域や住民の安全はもちろん、自衛隊員の安全の問題を考えれば看過することができません。

よって、9月6日からはじまる日米共同訓練は中止するよう、少なくとも原因が明らかになりその解消ができるまで延期するよう強く求めます。

以上